

令和7年度 穂積小学校 学校運営協議会の活動

6月 調理実習

実習が始まると、子どもたちは疑問に思ったり迷ったりしたことがあると、ボランティアの方に質問したり相談したりする姿も見られ、和やかな雰囲気の中、子どもたちもボランティアの皆様も笑顔で活動することができます。

完成した野菜炒めの味を子どもたちに尋ねると、「おいしい!」、「いつもはピーマンが苦手だけど、今日は食べられたよ」等の感想が聞かれ、充実した調理実習となりました。



7月 読み聞かせ

1年1組では、「パンどろぼうVSにせパンどろぼう」というお話の読み聞かせをしていただきました。ぬいぐるみを使った臨場感のある読み聞かせを、子どもたちはとても楽しんでいました。

読み聞かせが終わると「おもしろかった」、「もっと聞きたい」という子どもたちの声がたくさん聞こえてきました。そんな声を聞き、ほづみっこサポーターズの方々もとてもうれしそうでした。

9月 運動場側溝清掃

側溝には予想以上にたくさんの土砂が溜まっており、活動時間の30分間でやり切れるか心配でしたが、参加者の皆様が力を合わせてがんばってくださったおかげで、側溝がとてもきれいになり、より水はけのよい使いやすいグラウンドになったと思います。

穂積小学校は、「子どもたちのために協力したい」という地域の皆様や保護者の皆様のあたたかい気持ちに支えられていることを実感する素敵なものとなりました。



10月 校外学習引率

子どもたちは、自分たちの目で商品の並び方や売り場の様子を注意深く観察したり、積極的にお店の方に声をかけて質問したりするなど、「学びたい」という気持ちが姿に表っていました。また、見学プリントいっぱいにメモをとる姿も素敵でした。

今回の見学では、学校運営協議会の「学習支援部会」を通して、「引率ボランティア」を募集しました。延べ9名の方にご協力いただきました。おかげさまで、子どもたちが安全に安心して学習することができます。

今後の活動について

「甘夏の収穫（1月下旬～2月上旬）」

1年生の教室の前(南側)に、大きな甘夏の木があります。毎年、1000個以上の実がなり、収穫した甘夏を全校児童に配付しています。

収穫については、数年前までは、裏の後藤さんと教頭が中心となって行ってきました。昨年度は、安全面から後藤さんは遠慮され、校務員と教頭で作業を行いました。今年度は、環境支援部会の活動としてボランティアを募集し、収穫作業を行うことを計画しています。

甘夏



「学校の畑で野菜作り（来年度以降）」

1年生の教室の前(南側)に、学校の畑が5面程あります。昨年度までは、2、3年生が野菜作りを行っていましたが、1人1鉢で栽培することとしたため、今年度は、特別支援学級が1面を使って「大根」を栽培したのみでした。他の学年が使用する予定もないため、防草シートを貼ってある状態です。これらの畑を地域の方と一緒に活用できたら、地域の方と子どもたちとの新たなかかわりがつくりだせるのではないかと考えています。

また、同様に花壇の活用についても検討しています。



畠

